

### 会場③—1山ノ内町立南小学校3年生 発表を見た方からの感想

- ごみを拾ったから終わり、処分前に持ち帰って分別し、その内容から問題を考えるというのは大切な視点だなと思いました。また、毎週ゴミ拾いを行いながら登校するという点で継続する大切さにも気付けたのではないかと思います。素晴らしい発表ありがとうございました。
- 新聞紙でエコバックを作ったことから、プラスチックゴミによる環境への被害を知り、何かできることはないかと実際に自分たちで考えて、動くことはなかなかできることではないので素晴らしいと感じました。微力だけえど無力ではない、「捨てればゴミ。」分別すれば「資源」 心に響きました。
- 「微力だけれど無力ではない」という言葉が印象に残りました。小学3年生から無力でないんだということを実感することができる取り組みは、子ども達にとって、とても貴重な機会だと思います。今後、成長していく過程で、「微力だけれど無力ではない」という体験・実感は子ども達の力になると感じました。是非これからも続けていってください。
- 発表ありがとうございました。地域のごみ拾いからごみに対して興味をもった子ども達が、ポスターなどで呼びかけや、ごみのプラスチックなどから何か作れないのか考える姿は探究的な学びの姿に見えました。活動がSDGsと掛け合わせているのでその点も持続可能な社会の育成に繋がる重要な活動だと思いました。
- 一般にごみの回収を学校で行う場合はそれ自体で活動が完結してしまうというように多いように思いますが、それをすぐに処分するのではなくまず分別やその考察を活動に含めることにより環境問題への意識が高まるのではないかと思います。
- とても身近にあるが意識しなければ見向きもしないゴミに着目するという着眼点が良いと思いました。そこの学びから、学校給食で出る牛乳の蓋を紙にしてゴミを減らそうとする活動が、小学校の特色を生かして面白かったです。
- 3年生の皆さんがごみ拾いの活動から様々なことに気が付いた様子が伝わってきました。実際にごみ拾いを続けているからこそわかること、考えたことがたくさんあったのだなと感じました。私も街を歩いていると、やはりタバコが多いなという実感を持ちます。けどなかなか一人ではごみ拾いの活動等の行動には移せません。ですが皆さんは、社会見学の時、町探検の時いろんな場所でごみ拾いの活動を続けているとのことですごく感心しました。また、ポスターをつくったり新聞社に投稿したりとごみ拾いだけでなくごみを減らすための呼びかけの活動も積極的に行っていて、このような活動の積み重ねをすることで多くの人に伝えることができるのだなと思いました。また、牛乳のふたを使って紙漉きの活動をしていると聞き、今までただのごみだと思っていたものがはがきという新たなものに生まれ変わるんだ！とハッとさせられました。はがきも味があってとてもステキでした！自分の身近にあるごみだと思っていたものに対する見方が南小学校さんの発表を聞いて変わったように思います。皆さんが拾っていたごみの中にアルミ缶もあったかと思いますが、アルミ缶もリサイクルできる資源の一つだと思うので、アルミ缶ならどうするのかなと皆さんの活用の方法が気になりました。微力だけれど無力じゃない、とても勉強になりました。発表ありがとうございました。

- 普段あまり注目されない「ゴミ」に焦点を当てた活動であり、非常に面白いと感じた。活動の中で、エコパックの活用やプラスチック工場の見学など、積極的な取り組みが多く、子供たちにとっても印象深い活動になったのではないのでしょうか。また、発表のなかでの「捨てられればゴミ、分別されれば資源」という言葉が非常に良いフレーズだなと思いました。
- 私も小学校の夏休みの課題として、環境ポスターを何回か描いたことがあります。しかし、ただ課題として出されただけで、特に目的意識を持たずにただ描くだけで終わってしまっていた覚えがあります。しかし、南小学校のみなさんはきちんと『環境のためにポイ捨てをなくしたい』という信念を持ってポスター制作をしていることに驚きました。その他にも、自分たちで何かできないか、と主体的に考えて実際に行動に移すことは簡単には出来ないことだと思います。私もみなさんのように、自らで考えて実践していく姿勢を大切にしていきたいです。本当に素晴らしい活動だと思います、これからも頑張ってください。
- 私も小学校の夏休みの課題として、環境ポスターを何回か描いたことがあります。しかし、ただ課題として出されただけで、特に目的意識を持たずにただ描くだけで終わってしまっていた覚えがあります。しかし、南小学校のみなさんはきちんと『環境のためにポイ捨てをなくしたい』という信念を持ってポスター制作をしていることに驚きました。その他にも、自分たちで何かできないか、と主体的に考えて実際に行動に移すことは簡単には出来ないことだと思います。私もみなさんのように、自らで考えて実践していく姿勢を大切にしていきたいです。本当に素晴らしい活動だと思います、これからも頑張ってください。
- 地域のごみを分別する活動から、ポイ捨ての多さを知り、周知しようとする姿が素晴らしいと思いました。また、校内での発表で、上級生からのポスターだけではだめではないかという指摘に対して作文を行うなど、活動に真摯に向き合う様子が印象に残っています。
- 拾い集めたゴミを種類ごとに分けて、そんな種類のごみがあるのか知る活動はとても面白そうだと感じた。種類ごとに分けたからこそ、新たな発見もあり、そこから考えが深まっていたような印象を受けた。また、ゴミを集めたその先へと視野を広げた活動も行われており、子どもたちのゴミ問題への関心がさらに強まるのではないかと感じた。
- 児童がゴミ拾いの経験から得た気づきを元にして、ごみについての学びを深めようという課題を立てることができる児童の探求の姿勢が素晴らしいと思いました。児童はゴミ拾いの経験のどのような部分から学びを深めようという姿勢を持ったのかが詳しく知りたいと感じました。
- ごみに関して、ごみを捨てない、ごみにしないなどの様々な視点で考えられている点がとても良いと感じました。もし私が子供だった場合、毎朝ごみを拾ってきましょう！と言われたとしても、面倒くさいな、汚いからいやだなと感じてあまり積極的にできないと思うのですが、子ども達が積極的に取り組めるような活動の工夫があれば教えていただきたいです。
- ペットボトルの蓋からはがきが出来るのはびっくりしますよね。紙漉きという体験は私はしたことがないです。なんならしたことがない人の方が多いと思います。そして私はしてみたいと思います。一人ひとりは無力ではありません。これからも頑張っておきましょう。

- 特に考えさせられたのが、3年生の皆さんがゴミ拾いをおこなった半年分のゴミを分別したら、タバコの吸い殻がとても多かったという結果です。私も発表を聞きながら皆さんと同じようにびっくりしました。皆さんと同じように大人もゴミについて、環境について学び、行動していなければと感じましたし、子どもだからといって大人が子どもから何も学べないなんてことは無いと思いました。心動かされる実践発表ありがとうございました。
- 毎週の登校中や授業などでのゴミ拾いで集めた半年分のごみの量に驚きました。日々少しずつゴミを拾うことはその日だけの短期の目で見ると微力に感じるが、長期の目で見ればちゃんと貢献できているのだと感じました。地域で拾ったゴミを活用できるよう、これからもゴミで何かを作る活動を頑張ってください。
- リンゴの販売から、エコバッグの利用について考え、そこから自分たちにできる環境を守るための行動という視点を持つのは素晴らしいと思います。私も地元でクリーン作戦をした際、タバコの多さに驚きました。ポスター等を用いて今の大人たちへ呼びかけるのは大切です。でもそれ以上に、タバコの多さに驚いた気持ちを、「大人になっても持ち続ける」ことが非常に大切であると思います。
- 私もゴミ拾いをしたことがあります。皆さんほど若い時ではなく、高校生の時でした。まだ若いのに環境問題解決に取り組むのは素晴らしいと思いました。タバコの吸い殻のゴミは多いですね。私もどうすればゴミが減るのか考えるので皆さんと一緒に考えましょう！
- ゴミの問題という地球の環境を守っていくためには見て見ぬ振りができないテーマで活動をしていく中で、そこからゴミを減らすためにどうしたらよいかと考え自分たちなりの答えを出していく様子がとても印象的でした。子供たちがゴミを減らすために頑張っているのに私たち大人がゴミを捨ててしまっているというのはとても申し訳ない気持ちです。
- ゴミを拾って分別し、そこからタバコが多いことに着目し、新聞社に作文を投稿し多くの人に見てもらう、という考えはとてもいいことだと思いました。学校でやっていることでも学校外の人に協力してもらうことでより大きな力を持ち、多くの人に影響を与えることができるということを知ることが出来るいい取り組みだと思いました。
- 自分たちにできそうなことは何かを考え、これまでの活動から着想を得て、ゴミに関することに興味関心を持ったという着眼点が素晴らしいなと感じました。また、そのゴミをなくすために、自分たちなりに考えて、ポスターを貼ることや、ゴミ拾い活動をして地域の自然や環境を守っていこうという姿勢が素晴らしいなと感じました。これからも、地域の自然や環境を守る活動を継続していくことを応援しています！
- ゴミ拾いから、様々なことを分析し、実際に行動に移すことのできる皆さんの行動力の高さにとっても驚きました。特に、作文を書き新聞社に投稿したと聞いたとき、ゴミをなくすためにどうすればいいのかという問題に皆さんが真摯に向き合っていることが伝わってきて、とても感心しました。また、ゴミからはがきを作れることを知ったとのことだったので、再利用という一歩進んだことまで目を向けられていて、皆さんの視野の広さを感じました。とても勉強になることが多くありました。ありがとうございました。

- 近年は喫煙場所が限られたり、歩きタバコを規制したりしている市や県が増えています。しかしそうした状況の中で、タバコの吸い殻がこれほど落ちているというのはやはり問題だと感じました。ポスターや作文での呼びかけはとてもいいと思います。一人一人がマナーを守りきれいな街ができるといいですね。
- わたしも道を歩いていると、たくさんの捨てられたごみを見ます。そのような時に、どうしたらよいのかという様に感じます。そのため、皆さんが自分たちで考えて、町からごみをできるだけ無くしていく活動を行っている事は、とても素晴らしい事であると思いました。またこの発表を聞いて、リサイクルの大切さをあらためて学ぶ事が出来、これからの生活でもきちんと行っていこうと思いにになりました。ありがとうございました。
- 牛乳瓶のふたがはがきに変身するといったことは知らなかったことなので大変勉強になりました。大学生になってもまだまだ知らないことはたくさんあるので、こうしたことを知ることができるのは非常に面白く、良いことだなあと感じます。様々なごみがポイ捨てされているというのは悲しいことですが、それらがポイ捨てされているのは、それらが再利用できるとは知らないからかもしれません。そのことを周りの人に伝えられたらポイ捨ても減るかもしれませんね。とても良い発表でした。ありがとうございました。
- 半年もの間ゴミ拾いを続け、分析したのがすごいと思いました。ポイ捨て防止ポスターを作ったり新聞社に意見を投稿したり、自分たちの意思と行動で今のポイ捨て問題を解決しようとしているのがすごいと思いました。今回の発表を聞いて、私もポイ捨てをしないのは勿論、ゴミを見つけたら拾うようにしようと思いました。